

絹着物のリメイクでの 服飾雑貨品の開発と試作テスト



2
3
4

1 / 今回の開発を通して生まれた、贈られた側が巾着袋として使える、新発想のご祝儀袋「結姫(むすびめ)」。「巾着袋兼用金封包み」で特許登録済み。 2 / 「結姫」の試作で使われた、加工用ミシン。 3 / 導入された試作用オンデマンド裁断機。絹、綿などの着物をリメイクする。 4 / 仁愛女子短期大学と共同開発。着物リメイク最終製品を目指し、ぬいぐるみ、ヘアアクセサリ、かばん、エプロンなどのアイデアが寄せられ、「結姫」の開発につながった。

資源の有効活用の視点から、新しいご祝儀袋を創造。

アクティライフは創業以来、リサイクル・リユース事業を核として、衣類品や洋品雑貨の買い取り・販売を行っている「キングファミリー」や、古着を販売する「ちゃくちゃくちゃく」のフランチャイズ店舗を福井、石川、富山、岐阜の各県で7店舗運営している。

今回の事業の狙いは、「物を大切にすることは、人も大切にすること」という同社の理念のもと、社員と共に発展する企業を目指し、資源有効利用のノウハウを生かした自社ブランドの開発・販売に取り組むことにあった。着目したのは、店舗で

の価値は高いが、在庫回転率が悪い着物だった。仁愛女子短期大学 生活科学学科との共同開発により事業を進め、「人から人に贈りつなぐ」をコンセプトに商品アイデアを練り込む中で、「巾着袋になるご祝儀袋」という発想が生まれた。

その後、オンデマンド裁断加工システムを整備し、試作を繰り返しながら、福井産の水引や越前和紙ののし札を使った「結姫(むすびめ)」が完成。その商品アイデアに注目した大手流通チェーンでの販売、さらに自社ウェブサイトなどでの販売がスタートした。

巾着袋兼用金封包みで、
特許登録済み。

開発を通して生まれたご祝儀袋は、特別なお祝いに際し特別な思いを表現でき、さらに贈られた側も巾着袋として有効活用できる。「結姫(むすびめ)」ならではの、「贈ってうれしい、贈られてうれしい」商品が完成した。

大手流通も注目する、
新しいお祝い袋。

「ギフトショー(東京ビッグサイト)」に出展した際、生活雑貨の品ぞろえで定評のある大手流通チェーンの東急ハンズが、新たなお祝い袋を提案する「結姫」に注目。全国の主力店舗での販売がスタートした。

ご祝儀袋の新たな需要を
開発していく。

アクティライフは今回の事業終了後、さらに新しいお祝い袋市場の創造を目指し、人間国宝※がすいた越前奉書紙のご祝儀袋を発表。今後も、新たな需要を見込みご祝儀袋の開発を目指している。

※国指定重要無形文化財保持者

ものづくり
専門員から
一言

福井、日本の
ものづくりが凝縮され、
新規性も高い。

「結姫」は、着物文化をはじめ水引、和紙など、福井や日本のものづくりが凝縮されており、かつ新規性が高い商品である。一般的なご祝儀袋と比較すると高額だが、結婚式、各種お祝いなどにおける、今後の使い方提案により、市場での浸透を期待している。

こんな
会社です!

物を大切にし、
人を思う気持ちを大切に。

当社は、「物を使い捨てにするのではなく、有効利用することで感動が生まれる」という考えのもと、重量ですべての衣料を買い取る「キングファミリー」のフランチャイズとして事業基盤を築いてきました。そのリサイクル・リユース事業を通じて、「物を大切にし、人を思う気持ちを大切にしたい」として生まれたのが、仁愛女子短期大学と共同開発した「結姫(むすびめ)」です。今後は、「結姫」ブランドを定着させるため、第2第3のヒット商品の開発を目指していきます。



代表取締役
村上与司和さん



新たなコンセプトで、お祝い袋市場での定着を目指す「結姫(むすびめ)」。現在、70種類が用意されている。



全国トップクラスの買い取り量を誇る、「キングファミリー福井羽水店」。

アクティライフ株式会社

代表者: 代表取締役 村上与司和
設立: 平成13年7月
資本金: 2,000万円
従業員数: 45人(パートを含む)
事業内容: 衣類品及び洋品雑貨の売買(衣類のリサイクル小売業)、服飾雑貨製品の縫製、加工並びに販売、巾着袋になる祝儀袋の製造・販売(結姫の運営)
売上高: 3億円(平成28年3月期)
〒918-8112 福井市下馬3-301
☎ 0776-32-7100 FAX 0776-32-7001
URL <http://actilife.co.jp/>
E-mail info@actilife.co.jp